愛媛県感染症情報

平成26年6月27日(H26.No12) 愛媛県感染症情報センター 愛媛県保健福祉部健康衛生局健康衛進課 愛媛県守衛性環境研究所

http://www.pref.ehime.jp/

発生動向の概況

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第 23 週 14.5 人から第 24 週 9.5 人へと減少しましたが、第 25 週は 9.8 人と横ばいで推移しています。例年この時期は報告数が減少してきますが、高温・多湿の、細菌が増えやすい時期ですので、依然として注意が必要です。外出後や調理・食事の前、トイレの後は、液体せっけんを使った手洗いを励行し、感染予防を心がけましょう。6 月 10 日付けで「腸炎ビブリオ食中毒注意報」が発令されていますので、手洗いに加え、食中毒予防の 3 原則、「清潔、迅速、温度管理」を心がけてください。

ヘルパンギーナが今治保健所を中心に増加しています。患者の鼻やのどの分泌物、便を介して感染が広がります。例年、夏を中心に流行しますので、予防のため手洗いを励行し、タオルやコップの共用は避けましょう。

百日咳の届出が西条保健所で第24週に5例、第25週に3例ありました。西条保健所で6週続いていますので、今後の動向に注意が必要です。この疾患は、6カ月以下の乳児が感染すると、肺炎や脳症等の合併症を引き起こし重篤化することがあります。定期予防接種時期(生後3カ月~)に達したお子さんは早めに予防接種を受けましょう。また、成人の方は症状が軽く感染に気づかないことがあり、感染源になることがありますので、咳が長引く場合は早めに医療機関を受診しましょう。

後天性免疫不全症候群の届出が1例ありました。性行為での感染がほとんどですので、感染予防に対する正しい知識を持つことが必要です。また、近年、治療法の開発が進み、ウイルスに感染しても早期に治療を開始すれば病気の進行を防ぐことができるようになっています。各保健所で実施しているエイズ相談や無料・匿名検査をご利用ください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

二類感染症 : 結核 7例

五類感染症 : 後天性免疫不全症候群 1 例(無症状病原体保有者、20 歳代男性、推定感染経路:同性間性的

接触、推定感染地域:国内、平成26年2例目)

破傷風 1例(50歳代女性)

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾 病 名	7 1	愛媛県	推移	県 内 の 傾 向
感染性胃肠	揚炎	-	9.8	横ばいで推移。松山市保健所と西条保健所で多い。
水	痘		2.2	各地で増加傾向。
百 日	咳	→	0.1	西条保健所で 6 週連続発生。
ヘルパンギ-	ーナ		1.0	今治保健所を中心に各地で増加。

解析評価委員のコメントから

感染性胃腸炎: [東予]やや減少ですが、まだみられます。 [中予]やや減少していますが、例年よりは多い

ようです。年少児のみならず学童にも見られています。

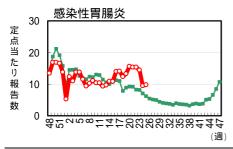
水 痘: [東予]やや減少。 [中予]多くはありませんが、引き続き見られます。

[南予]結構多発しています。

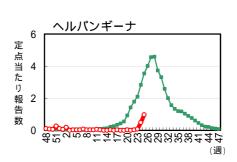
ヘルパンギーナ: 「東予]今治市でみられます。 「中予]少し増えています。

「南予] 宇和島ではまだ見られません。

過去 30 週の動向 (--- : 過去 30 週の動向、 --- : 過去 10 年の平均)







病原体検出情報

第22週に西条保健所管内で採取された不明発疹症患者検体及び松山市で採取された上気道炎患者検体からエコーウイルス 18型が検出されました。また、松山市で採取された不明熱患者検体からエコーウイルス 11型が検出されました。

その他の呼吸器疾患では、第 23 週に採取された下気道炎患者検体からアデノ様ウイルスが 1 例分離され 現在同定中です。

感染性胃腸炎では、第 22 週から第 25 週に採取された検体から、ノロウイルス 5 例、下痢原性大腸菌 2 例、口タウイルス、サポウイルス、セレウス各 1 例と、多種類の病原体が検出されています。

過去5週 検出病原体

(5月19日以降採取検体)

週	採取期間	地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
				ロタ	糞 便	1
				アストロ	糞 便	1
21	5/19~5/25	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	5
21	5/19~5/25	ТАТ Щ П		サポ	糞 便	1
				ノロ・サポ	糞 便	1
			不明熱	アデノ6	咽頭ぬぐい液	1
		西条	発疹症 不明発疹症	エコー 18	咽頭ぬぐい液	1
			インフルエンザ	インフルAH1pdm09	鼻腔ぬぐい液	1
				下痢原性大腸菌	糞 便	1
22	5/26~6/1		 感染性胃腸炎	セレウス	糞便	1
22	3/20~0/1	松山市	20米は自劢火	ロタ	糞 便	1
				ノロ	糞 便	3
			上気道炎	エコー 18	咽頭ぬぐい液	1
			不明熱	エコー 11	咽頭ぬぐい液	1
23	6/2~6/8	松山市	 感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	2
23	0/2 ~ 0/0	ТА Щ П	芯木は月肠火	サポ	糞 便	1
25	6/16 ~ 6/22	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	1

月別病原体検出結果

検体採取月 合計 検出病原体 エコー 11 エコー 18 エンテロ 71 ライノ インフルAH1pdm09 インフルAH3(香港) インフルB ロタ アストロ ル ノロ サポ ア<u>デノ</u> アデノ1 アデノ2 アデノ3 アデノ5 アデノ6 アデノ8 ウイルス 計 細 下痢原性大腸菌 菌 セレウス 細菌 計

臨床診断別検出結果(2014年4月以降採取検体)

	インフルエン	感染性胃腸	手 足 口	流行性角結膜	下気道	上 気 道	不明	発疹症 不明発疹	合
検出病原体	ザ	炎	病	炎	炎	炎	熱	症	計
エコー 11							1		1
エコー 18						1		1	2
ライノ			1						1
インフルAH1pdm09	3								3 2
インフルAH3(香港)	2								2
インフルB	1								1
ロタ		20							20
アストロ		7							7
<u>/ </u>		23							23
サポ		11							11
アデノ6					1	<u> </u>	1		2
アデノ8	_	0.4	_	1	_		_		1
ウイルス計	6	61	1	1	1	1	2	1	74
下痢原性大腸菌		3							3
セレウス		1							<u>1</u> 4
細菌計		4	l .						4

注)表中の検出数は6月24日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2014年 第 25 週 (2014.6.16~6.22)

		インフ		ザ定点					小儿	見科定	点					眼科	定点			基幹	定点				
#	者報告数	1) インフルエンザ	・迅速検査A型	・迅速検査B型	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎 A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	ディンフルエンザ (入院)		
/65	四国中央						3	18	8	1		4				_	_	2						四国中央	7
保	西条	2				2	10	72	5	•		3	3		1			_						西条	
木								31	8	1		10	3	17			7	1						今 治	
健		2		4		14	9			1	4				2			1						松山市	-
所	松山市	2		1		5	15	184	35	5	1	16		9	4		6	-	-	-	-	-	-		
別	中多						41	25	1			4		6	5									中多	-
נימ	八幡浜					1	3	13	14	2		1		4			5							八幡浜	
-	宇和島	1		1		1	2	19	9			2			1		4							宇和島	4
週	愛媛県	5		2		23	83	362	80	9	1	40	3	36	13		22	3						愛媛県	-
推	1週前	8		7	1	38	49	352	46	8		26	5	18	10		13	2		1				1週前	
移	2週前	14		10	3	26	72	535	67	4	1	35	3	3	7		11	1 -						2週前	
\vdash	3週前	38	6	27	2	37	75	568	66	9	1	35	5	1	11		12	7			2			3週前	4
年 齢 別	0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-	1 1		1		1 5 5 6 1 3 1 1	3 8 8 16 12 6 9 3 10	1 19 32 41 57 40 46 32 19 23 8 26 6 12	7 15 8 13 9 15 4 3 3 2 1	3	1	1 16 19 4	1 1 1	1 4 14 3 5 4 1 1 1 1	4 5 2 1		1 1 1 3 2 6 2 5	1 1 1						0 1-4 5-9 10-14 15-19 20-24 25-29 30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 55-59 60-64 65-69 70-	
定	点当たり	報告数	<u></u>																						
	四国中央		-	-			1.0	6.0		.3		1.3				-	-	2.0						四国中央	
保		.2	-	-		.3	1.7	12.0	.8			.5	.5		.2									西 条	
健	今 治		-	-		2.8	1.8	6.2	1.6			2.0		3.4	.4			1.0						今 治	-
所	松山市	.1	-	-		.5		16.7	3.2	.5	.1	1.5		.8	.4		2.0	-	-	-	-	-	-	松山市	
	中 1,		-	-			10.3	6.3	.3			1.0		1.5	1.3									中 予	1
別	八幡浜		-	-		.3	.8	3.3	3.5	.5		.3		1.0			5.0							八幡浜	

- 2.8 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る).
- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く. 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く.
- 4) オウム病を除く.

.5

5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上. 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上. *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください).

.0

.5

1.1

1.0

(参考) 保健所別定点数

宇和島

愛 媛 県

定				点				数	愛媛県	四国中央	西条	今 治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
7	ン	フ	ル	I	ン	ザ	定	点	61	5	10	8	17	7	7	7
小		児		科		定		点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼		7	科		定	?		点	8	-	1	1	3	1	1	1
基	:	Ē	幹		定	?		点	6	1	1	1	-	1	1	1

.2

.5

.6 2.2 4.8 2.3

9.8 2.2 宇和島

愛 媛 県

注)表中の報告数は6月25日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2014年 第 24 週 (2014.6.9~6.15)

小児科定点

眼科定点

		1 7 7 7		リル川					(יוני	七个十人上	. K.					版作	たぶ		2)	本 针	化从	4)	1)	I	
患	者報告数	インフルエンザ	・迅速検査A型	・迅速検査B型	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎 A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	゚インフルエンザ (入院)		
Ť	四国中央	2		2		2	2	25	3						2	-	-							四国中央	1
保	西 条					2	13	63	3	1		4	5											西 条	
	今 治					24	2	18	1			7		8	3		4	2						今 治	
健	松山市	6		5	1	9	11	191	28	2		7		4	4		1	-	-	-	-		-	松山市	1
所	中 予						16	23				3		1	1		1							中 予	
別	八幡浜						4	19	5	4		3		4			4							八幡浜	1
	宇和島					1	1	13	6	1		2		1			3			1				宇和島	
	愛媛県	8		7	1	38	49	352	46	8		26	5	18	10		13	2		1				愛媛県	1
週 推	1週前	14		10	3	26	72	535	67	4	1	35	3	3	7		11	1						1週前	
移	2週前	38	6	27	2	37	75	568	66	9	1	35	5	1	11		12	7			2			2週前	
	3週前	50	1	35	4	33	80	568	47	6		31	1		6		13	6			1			3週前	4
年 齢 別	0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-	1 1 1 1 3		1 1 1 1 2	1	1 8 5 5 4 10 3 1	1 1 2 6 5 5 4 7 5 1 11 1	3 11 37 42 46 34 41 20 18 25 17 33 6 19	3 4 4 10 11 7 3 3	2 2 1 1 1 1		11 14 1	1 2 1 1	9 4 3 2	1 4 2 2 1		1 2 1 3 2 2	1 1		1				0 1-4 5-9 10-14 15-19 20-24 25-29 30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 55-59 60-64 65-69 70-	
定	点当たり	報告数	久															1		1					7
/0	四国中央	.4	-	-		.7	.7	8.3		_		_	_		.7	-	-							四国中央	
保	西 条		-	-		.3	2.2	10.5	.5	.2		.7	.8	4.0			4.0	0.0						西条	
健	今 治		-	-	_	4.8	.4	3.6		•		1.4		1.6	.6		4.0							今 治 松山市	1
所	松山市中	.4		-	.1	.8	1.0	17.4 5.8	2.5	.2		.6		.4	.4		.3		-	-	-	-	-	中 予	
別			-	-			4.0		10	1 0		.8		1.0	.3		1.0							八幡浜	-
נת	八帽浜		-	-			1.0	4.8	1.3	1.0		.გ		1.0			4.0							八幡从	

¹⁾ 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く. 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く.

インフルエンザ定点

- 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る).
- 4) オウム病を除く.

.3

1.0

.2

.5

.7

.3

.5

(参考) 保健所別定点数

宇和島

愛 媛 県

定				点				数	愛媛県	四国中央	西条	今 治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
1	ン	フ	ル	I	ン	ザ	定	点	61	5	10	8	17	7	7	7
小		児		科		定		点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼			科		定	2		闩	8	-	1	1	3	1	1	1
基			幹		定	2		点	6	1	1	1	-	1	1	1

.3

.2

.3 3.3 1.5

1.3

9.5 1.2

1.0

.0

宇和島

愛 媛

⁵⁾ 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上. 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上. *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください).

注)表中の報告数は6月18日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 第24、25週 (2014.6.9~6.22)

		類型	二類		=#	領感済	於症									Д	類感	染症	<u> </u>															<i>Ŧ</i> :	類感夠	杂症							
		疾病名	(2) 結核	(1) コレラ	(2)細菌性赤痢	3)腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E 型肝炎	(3) A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6) オウム病	(8) 回帰熱	(10) Q 熱	(12) 12 12 12 13 14 15 15 15 15 15 15 15	(14) (14)重症熱性血小				(25)日本紅斑熱	(26)日本脳炎	(34) ボツリヌス症	(35) マ ラ リ ア	(37) ライム病	(41) レジオネラ症	(42) レプトスピラ症	(1)アメー バ赤痢	(E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	8)ジアルジア症		(9-1) 侵襲性髄膜炎菌感染症	(9-2) 侵襲性肺炎球菌感染症	(10)先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(14)ハンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2) 風 し ん	(14-3) 麻 し ん
	2	愛媛県	7																														1							1			
第24・25週報告数 週推移	保健所別愛媛	四国中央 西 条 今 治 松山 予 八 「	1 1 2 1 2 6 1													1									1						1		1			1			1	1			
13	ŀ	22週	3													1									'			1				1							'				
2014年累積数	保健所別	度 <u> </u>	104 6 21 12 33 10 12			1				10 1 7 1						1 1 1			1	1					1 2 2		4	1			1 2	1	1 1		1	1	3 1 1 5		1 1	1		1 1	

[・]表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。

(6.25集計)

[・]医療機関からの診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

全国 定点把握感染症 2014年 第23、24週 (2014.6.2~6.15)

(定点当たり報告数)

								小	児科定	点					眼科	定点			幹定		,,
			゚゙インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	南咽頭炎 A群溶血性レンサ球	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
	愛媛	景県	.2	.1	.7	1.9	14.5	1.8	.1	.0	.9	.1	.1	.2		1.4	.2				
	近香	川県	.1		.5	2.6	8.2	1.4	.0		.4		.4	.1		.6	.4	.2	.2		
	徳	島県	.1	.1	.4	.7	7.8	.6	.0		.9	.1	1.1	.0			.1			.3	
	県高	知 県	.1		.4	.9	3.7	1.2			.5		.5	1.3		.3	.9		.1	.8	.1
23	全	囲	.2	.1	.8	2.6	6.6	1.3	.4	.2	.7	.0	.5	.4	.0	.6	.3	.0	0.	.2	.0
	北海	道	.1	.3	1.4	3.4	5.7	1.7	.1	.0	.4		.0	.2		.6	1.0	.0	.1	.2	
週	東	北	.2	.1	.4	2.2	6.3	1.4	.1	.6	.7	.0	.0	.4	.0	.4	.4		.1	.4	
	関	東	.0	.0	.7	2.6	5.8	1.3	.2	.4	.8	.0	.3	.3	.0	.5	.2		.1	.2	.0
	甲信起	北陸	.1	.2	1.3	3.5	8.0	2.1	.2	.8	.6	.0	.3	.3	.0	.6	.3			.4	.0
	東	海	.2	.0	.8	2.2	5.2	1.0	.2	.1	.6	.0	.1	.3		.6	.3	.0	.0	.3	
	近	畿	.1	.1	1.0	2.3	7.5	1.2	.2	.1	.6	.0	.6	.2		.8	.2	.0	.0	.3	
	中国	四国	.1	.0	.8	2.5	8.4	1.2	.1	.0	.7	.0	.7	.4		.8	.3	.0	.1	.2	.0
	九州	沖縄	.6	.1	.9	3.1	7.3	1.7	1.7	.0	.9	.1	1.5	.7		.7	.3	.0	.1	.2	

(6.11集計)

	愛 媛	県	.1	.0	1.0	1.3	9.5	1.2	.2		.7	.1	.5	.3		1.6	.3		.2		
	近香川	県	.0		.7	2.0	5.4	.9	.1	.0	.8		1.5	.1			.2				
	徳 島	引果		.1	.7	.7	6.7	.9		.0	.8	.0	1.7	.1			.1				
	県 高 知] 県	.0		.2	1.3	4.9	1.9	.1		.8		1.0	1.0			.4	.1		.4	
24	全	围	.1	.1	.8	2.5	5.8	1.3	.5	.3	.7	.0	.9	.3	.0	.7	.2	.0	.0	.3	.0
	北 海	道	.0	.2	1.1	2.8	4.7	1.4	.2	.0	.4	0.	.0	.1		.4	.3		.1	.3	
週	東	北	.1	.1	.4	2.2	4.7	1.2	.1	.6	.5		.1	.5		.5	.4		.1	.8	
	関	東	.0	.0	.7	2.7	5.5	1.1	.3	.5	.8	.0	.6	.3	.0	.7	.1	.0	.0	.1	.0
	甲信越却	比陸	.1	.1	1.1	3.0	6.5	1.9	.3	.7	.6	.0	.4	.2		.5	.2			.4	.0
	東	海	.1	.0	.7	2.3	4.6	.9	.3	.1	.6	.0	.3	.3		.6	.2		.0	.3	
	近	畿	.0	.1	1.0	2.3	6.4	1.3	.3	.1	.5	.0	1.1	.2		.6	.3		.0	.3	
	中国四	国	.1	.0	.8	2.1	7.0	1.3	.2	.0	.6	.0	1.4	.4		.8	.2	.0	.0	.1	
	九州沖	縄	.6	.2	.8	2.9	6.4	1.7	2.1	.1	.8	.1	2.1	.5	.0	1.2	.1	.0	.0	.2	

(6.18集計)

¹⁾ 鳥インフルエンザを除く.

²⁾ 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る).

³⁾ 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除(、4)オウム病を除(.

全国 全数把握感染症 2014年 第23、24週 (2014.6.2~6.15)

		土 刊	-	-		= #	1感染	症									四類	咸染:	症														万 類	感染	<u></u>						
		類型 / 疾病名	(1)急性灰白髄炎		(1) コレラ	三(2)細菌性赤痢	類(3)腸管出血性大腸菌感染症染	症 (4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) (コキノコックス症	6) (8 区 川 素	3) (10 Q 熱) (12) コクシジオイデス症	(1(SFTS) (19)手クングニア熱	四(20)つつが虫病	感 (21) (21) 対熱	<u>(25)</u> (25) (25) (25) (25) (25) (25) (25) (25)	(26)日本脳炎	(30) (34) (34) ボツリヌス症	(35) マ ラ リ ア	(37) ライム病	類皇	レジオ	(42) アトスピラ症	(1) アメー バ赤痢() (日型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコプ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	性免疫		膜炎菌感染症	正 9-2) 9-2) 9-6 襲性肺炎球菌感染症	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	破傷風	14バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2) 風 し ん	(14-3) 麻 し ん
	3	全 国		880		2	113	1		4	12					4 1	15	2	8		1	1			43		33 6	5 7		7	7	37	4	4 3	51		60	5	2	11	13
第 23	四 国	愛 媛 県 香 川 県 高 知 県		8 5 3 8			1				1					1			1						1		1			1		1		1			1				
,		北海道		10															- 1								- 1								2	,				1	
24 100		東北		66			10			1	1						14								2		5	1							5		1			3	
過報告数	ブ	関 東		337		2	44			2	5							2							16		10 1			2	4	21	1	2 1	15	i	30	2		4	11
告	ロック	甲信越北陸		55			8				2						1								7		4	2			1	2			3		3				
釵	レント	東海		122			11												1			1			3		4 2			2	1	4		1	4		3		1	2	2
		近 畿中国四国		126			21				2					1			2						8		5 1			1		3	1	1	11		17			1	
		九州沖縄		66 98			4 15			1	2					2			2		1				4		3 1	_		1	1	3		2	2		3	3	1		
		24週		413		2	70			1	8					2	8	1	4		1	1			19		19 2			3	5	18	2	2 2			28	2		9	7
週	全	23週		467			43			3	-					2 1	7		4		'	'			24		14 4			4	2	19		2 1			32	3	2	2	6
週推移	全 国	22週		441		2	32			1	1					2	7	3							20		15	4	_		5	18		3	28		21	2	2	4	5
15		21週		414			32		1	3	8	1				2	6	5				1			23		21	5		1	2	20		2	39		27	3		3	6
	1	全 国		10992		46	558	20	6	67	362	5	6	1	1	19 5	85	70	45		5 1	26	1		432	6	484 114	224	9	74 1	120	632	32 9	3 19	1011	8	671	48	24	220	375
	四	愛媛県県島県		98 85 62			1				10 1					3	1	1	1 1 2						5 4		4 3 1 1 2 1	1		3	1	2		1 1 2	10 12		3 1 2	1	1	2 1 2	
0		高知県		64							- 1					2	- 1	1	2								2 1		+	2				1	2		2				
1	H	北海道		314			21			6	1	4						2				3	1		6	\dashv	11 1	-		4	5	12	1	2	26		21	3		4	12
4 =		東北		711		3	98			2	25	1					38				1				27	t	47 3			5	4	8		4 1	73		21	7		10	3
年累積	ブ	関 東		4118		25	166		5	36	65		6		1	3		32			2	15			143	3	190 37				47	326	9 3				333	16	12	136	164
積	ロッ	甲信越北陸		555		1	37			7	24						11	1							67	2	27 9	12			13	12		3 2			17	2	1	4	2
数	ク	東海		1390		2	47			8	21					1	4	7	8			3			49		49 8	20		11	14	67	4 1		124		87	3	3	27	65
1	別	近 畿		1669		7	78		1	1	71					1	2		8			4			63	1	92 23					111	9 2				116	5		21	96
1		中国四国		855		5	23			2						9	5					1			41		27 18	19		11	7	26		5 2			22	6	3	9	17
		九州沖縄		1380		3	88	1		5	102			1		10	17	6	17		2 1				36		41 15	22		10	11	70	3 1	3 1	110)	54	6	5	9	16

[・]医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。